

トキと自然の学習館 便り

～11月の出来事～

令和6年11月
VOL.85



できごと
出来事
①

来春へ繋ぐ期待

10月16日、佐渡からメス1羽(6歳)を受け入れました。前日の15日に繁殖個体のメス1羽を佐渡に移送しての入れ替わりとなります。新しいつがいの誕生です。着いてからすぐに、体全体に異常がないことを確認してケージに放しました♪ 現在、長岡でのトキの飼育数は、メス3羽オス8羽の合計11羽となりました。15日に佐渡へ移送した幼鳥4羽とメス1羽は、無事到着してケージに放鳥されたそうです。



ようこそ長岡へ!



足、羽の状態など、体全体を観察します



佐渡での活躍が期待されます。長岡では、来春に向けた3組のつがいも決まり、元気なヒナの誕生が期待されています♪
これからも、学習館便りでお知らせしていきますのでお楽しみに!

白鳥、飛来の季節!

できごと
出来事
②

晩秋のこの時期、いつものように学習館近くの田んぼに白鳥がやって来ました。ねぐらのある湖沼から田んぼの落穂などを食べに朝早く飛び立ってやって来ます。

次々と飛来して来る数十羽の群れが、旋回しながらゆっくりと田んぼに舞い降ります。

ほとんどは、先に来た白鳥のいる田んぼを目指しているようです。夕方には、ねぐらに帰っていきます。この白鳥の様子は、



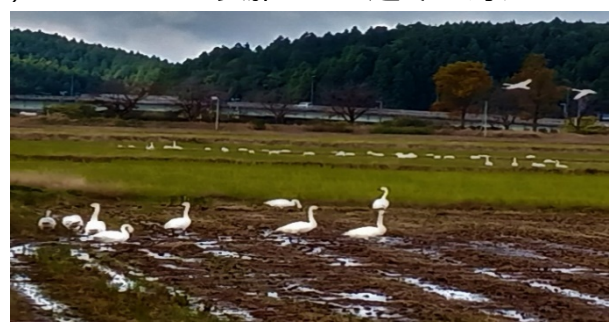
トキの羽がすっかり生え換わりました

越後の田んぼのあちらこちらで見られる、晩秋から冬の風物詩となっています。雪景色の中を飛ぶ美しい姿にも会えるといいですね♪ 遠くシベリアのツンドラ地帯から約4,000kmもの長旅をして越冬の為、やって来た白鳥。その姿を来春まで見せてくれます。優しく見守りたいですね♪ トキもこの時期には、換羽を終えて美しい朱鷺色になります。周辺の深まる秋と一緒にぜひ見に来て下さいね♪



飛来した白鳥

さすがに、あんなにも会えるといいですね♪ ながたびをえつとため



白鳥が里の田んぼに集まって来ます